

報道関係者のみなさまへ

朝日町ふるさと納税

独自方針で前年度を上回る寄付額 1 億円突破

いつも大変お世話になっております。朝日町ふるさと納税ではこれまで、

■お返しの品を 3000 円 前後に抑えること ※10,000 円寄付の場合

■寄付金の利用状況などの情報を寄付者に配信すること

という 2 つの独自の方針を 2014 年度より推進しておりましたが、この度、前年度を上回る寄付額 1 億円を突破（4 月 14 日現在の 2016 年度速報値）いたしました。

高価格の返礼品で寄付者を募るという手法とは一線を画く、実験的な運営方針ですが、確かな成果が出ております。「プレゼントの価格だけが魅力じゃない」朝日町のふるさと納税をぜひ御取材、報道いただければ幸いです。



4 月に総務省より返礼品の金額を寄付額の 3 割程度に抑える等の通知が出されましたが、朝日町では 2014 年度より返礼品の額を 3,000 円程度に抑えて行うルールを自らに設定し、企画を推進してまいりました。企画経緯と寄付額は以下のとおりです。

寄付額
約 350 万

<2014 年度> 基本方針づくり

朝日町まちづくり総合アドバイザー（桃色ウサヒの中の人）が主導し、ふるさと納税の基本方針を定める。

寄付額
約 7500 万

<2015 年度> チーム作り・パッケージデザイン

ふるさと納税業務を政策推進課に移管し、推進のためのチームを編成。クリエイティブディレクターとして、デザイナー青木亮太氏を迎える。

寄付額
1 億円

<2016 年度> リピーター確保・寄付金の使途の公表

寄付者に向けて、町の取り組みや寄付金の使用状況などを紹介する冊子「朝日町ふるさと通信」を発行。



■問い合わせ先■

朝日町役場政策推進課 ブランド推進係 0237-67-2112（担当・白田）

朝日町まちづくり総合アドバイザー 佐藤恒平 0237-85-1984

